

ANTENNA

第1回全統高1模試

全国35,566名の高1生を集めて実施された第1回全統高1模試の成績結果をここにお届けします。この結果をもとに夏休み以降の学習に十分活用してください。

今回は実施時期を考慮して、各教科における基本事項がどの程度理解されているかの確認を中心に出题しました。問われている内容は、最終目標である入試問題を解く際の基礎力と言えますので、もう一度よく復習しておいてください。

また、各教科・科目ごとのポイントとなった問題の解説は「学習対策」に掲載されていますので、熟読して今後の学習に役立ててください。

《次回実施のご案内》

次回全統模試のご案内につきましては、こちらをご確認ください。

www.kawai-juku.ac.jp/zento/

スマートフォンの方はこちら



も く じ

《全統模試見直しシート》	2
《これが今回の模試の結果だ》	
個人成績表の見方	3
・あなたの成績と比較しよう	
総合成績表・科目別成績表	5
・どの設問で差がついたか確認しよう	
教科科目別設問別成績表	6
小問(単位問)別平均点	7
《弱点克服のためにもう一度見直そう》	
学習対策	9
英語	9
数学	9
国語	10
《採点に関する問い合わせについて》	11
《お問い合わせ先一覧》	13

※本冊子の編集内容の無断転載・複製を禁止します。

全統模試 見直しシート

STEP 1

個人成績表「1. 成績概況」を確認し、受験した教科・科目と偏差値を書き込みましょう。

STEP 2

個人成績表「2. 設問別成績」の、あなたと同じ学力レベル層や、第1志望校の一段階上の判定者との成績比較で差がついた設問を確認し、弱点となっている分野を書き込みましょう。

STEP 3

弱点分野を中心に、「学習の手引き」や本冊子の「学習対策」、模試ナビの解説講義動画などを確認し、今回の模試の反省点と、今後の具体的な対策（何を、いつまでにやるのか）を書き込みましょう。

STEP 4

個人成績表「3. 志望校別成績・評価」を参考に、次回の模試の目標得点を書き込みましょう。

STEP 1		STEP 2	STEP 3		STEP 4
教科・科目	偏差値	弱点分野	今回の反省点	今後の対策	次回の目標得点
(例) 英語	52.1	文法・語法	基本的な文法の理解ができていない	次回の模試までに文法集の11～30ページをノートにまとめて復習する	55.0



河合塾 全統模試学習ナビゲーター



模試ナビは、Web上で全統模試の復習や成績確認などができるサービスです

利用料無料



河合塾講師によるわかりやすい解説講義動画が視聴可能！
間違えた問題は必ずチェックして理解を深めよう。



詳しい学習アドバイスやライバルとの差をつける追加問題など、模試ナビだけのコンテンツも多数閲覧できます。

詳しくはこちらから
www.kawai-juku.ac.jp/zento/moshi-navi/

個人成績表の見方

各項目について、詳しくはP.4をご確認ください。

1. 成績概況

自分の学力状況や全国での位置づけを確認しましょう

- 各科目の得点や偏差値、順位、平均点などを表示しています。

教科・科目	あなたの得点	偏差値	学力レベル	平均点	順位	平均点	順位	偏差値	平均点	順位
英語	165 / 200	72.3	S	87.3	2398	114516	93.4	417	10188	68.9
総合	111 / 200	57.3	B	84.1	29576	113971	80.8	2470	9942	65.2
数学	80 / 150	55.7	B	63.0	33979	113971	60.4	2769	9942	62.9
必須問題	31 / 50	58.7	B	21.2	24702	113513	20.5	2229	9889	66.5

全統高1模試 個人成績表 第1面【秘】

教科・科目	あなたの得点	偏差値	学力レベル	平均点	順位	平均点	順位	偏差値	平均点	順位
英語	165 / 200	72.3	S	87.3	2398	114516	93.4	417	10188	68.9
総合	111 / 200	57.3	B	84.1	29576	113971	80.8	2470	9942	65.2
数学	80 / 150	55.7	B	63.0	33979	113971	60.4	2769	9942	62.9
必須問題	31 / 50	58.7	B	21.2	24702	113513	20.5	2229	9889	66.5

設問別成績	あなたの得点	偏差値	平均点	校内平均点	あなたと同じ学力レベル層との成績比較
1 リスニング	17 / 20	7.5	8.7	13.0	4.0 ▲ 20.0%
2 読みの理解	12 / 20	7.8	8.7	13.8	-1.8 ▲ 9.0%
3 文法	22 / 30	12.3	13.3	21.3	0.7 ▲ 2.9%
4 英作文	33 / 40	18.3	22.8	32.9	0.1 ▲ 0.3%
5 長文総合読解	45 / 50	24.1	29.7	43.2	1.8 ▲ 3.6%
6 長文総合読解	36 / 40	17.7	19.8	32.4	3.6 ▲ 9.0%

2. 設問別成績

分野ごとの成績や、どの分野でライバルと差があったのかを確認しましょう

- 各科目の設問別の成績や、成績を基にした学習アドバイスを表示しています。
- あなたと同じ学力レベル層 (S~Fレベル) の平均点とあなたの得点を比較して、最も良かった設問に○、悪かった設問に▲を表示しています。
- 第1志望について、あなたの評価より一段階上の判定者との成績比較を表示しています。

3. 志望校別成績・評価

志望校までの距離やライバルの中での位置づけを確認しましょう

- 志望大学・学部・学科の総志望者の中での、あなたの位置づけを示しています。
- 評価では、学習到達度の度合いを下の5段階で表示しています。

A: この調子で頑張れば合格圏内 D: まだまだ努力が必要、頑張りましょう。
 B: もうひとふんばりで合格圏内 E: 志望大学へ向けて、まず基本事項の総復習を行いましょう。
 C: これからの努力次第、弱点を克服しましょう。 H: 教科不足による国公立大参考評価

全統高1模試 個人成績表 第2面【秘】

学力要素別成績	あなたの得点率 (%)	全国平均得点率 (%)	校内平均得点率 (%)	平均得点率の差 (%)	あなたと同じ学力レベル層との比較
知識・技能	72.0	40.8	45.5	68.4	3.6
思考力・判断力	64.0	44.1	52.4	79.7	4.3
表現力	68.7	33.8	33.9	50.1	16.6
知識・技能	49.2	34.1	28.8	47.1	2.1
思考力・判断力	45.2	40.3	31.0	60.7	-15.5
表現力	69.4	37.2	22.2	62.3	7.1
知識・技能	75.9	66.1	65.1	76.5	-0.6
思考力・判断力	44.2	35.6	35.2	44.8	-0.6
表現力	47.7	35.1	36.3	43.6	4.1

学力要素別成績 要素の説明	偏差値	30	40	50	60	70
1 (5月)	52.8					
2 (8月)	56.3					
3 (11月)	55.8					
4 (1月)	57.1					

4. 成績推移

学習成果の長期的な推移を確認しましょう

- 今年度の第1~4回全統高1模試の成績推移を表示しています。

5. 学力要素別成績

どの学力要素でライバルとの差があったのか、自身の弱点を確認しましょう

- 教科別・学力要素別の得点率と、全国や校内の平均得点率を表示しています。
- あなたと同じ学力レベル層 (S~Fレベル) の平均得点率と、あなたの得点率を比較できるように表示しています。

成績を確認したら、弱点分野やライバルと差があった問題を中心に、しっかりと復習しましょう!

ANTENNA(成績統計資料)

模試ナビ(河合塾 全統模試学習ナビゲーター) 利用料無料

対合型模試によるわかりやすい解説動画配信や模試後援! 今回の模試で出題された問題を解説していますので、間違えた問題は必ずチェックして復習をしましょう。

- 個人成績や答案、学習の手引き、ANTENNAも閲覧可能! いっそも、どこでも、復習のポイントを確認することができます。

次回に向けて...

模試ナビでは、次回の模試の目標設定や、模試受験後の自己採点をを行うことができます。入力した情報と模試結果との比較もできるので、振り返りや自己分析にも役立ちます。

模試ナビの機能の詳細や登録方法はこちらから! <http://www.kawai-juku.ac.jp/moshi/n/>

河合塾大学入試情報サイトKei-Netでは、すぐに役立つ入試情報・大学情報を提供中!

大学検索システム 学部学科や取得可能な資格、都道府県などから大学を検索します!

オープンキャンパス情報 オープンキャンパスで見学すべきところや、各大学の開催情報を確認できます!

先輩の声 現役大学生の先輩たちが、学習法やキャンパスライフの様子を紹介しています!

<http://www.keinet.ne.jp/> Webで検索して、スマホでも見られます!

個人成績表の見方<注釈>

1. 成績概況

■学カレベルの定義は以下の通りです。

S : 偏差値 65.0 以上	D : 偏差値 45.0 ~ 49.9
A : 偏差値 60.0 ~ 64.9	E : 偏差値 40.0 ~ 44.9
B : 偏差値 55.0 ~ 59.9	F : 偏差値 40.0 未満
C : 偏差値 50.0 ~ 54.9	

■総合1は、1型：英数型、2型：英国型、3型：英数国型の各受験型の母集団での位置づけを示します。「偏差値」は、全受験科目の偏差値の平均値です。

■総合2は、文系または理系別の位置づけを示します。理系・文系の区分けは英数国型生は受験届のマークによります。また、英数型生は理系、英国型生は文系とします。成績は、理系は英・数、文系は英・国の偏差値の平均値を用い、それぞれの全受験者の中での順位および平均点を表示しています。

■校内成績欄の母集団は、在籍高校です。偏差値は母集団が20名以上の場合のみ表示しています。

※校内順位は全国偏差値をもとに順位づけしています。

2. 設問別成績

■第1志望校の一段階上の判定者との成績比較とは、例えばあなたがC判定であれば、B判定者の平均点との比較になります（A判定の場合はA判定者の平均点との比較になります）。母集団は国公立大は出願予定者、私立大は総志望者です。一段階上の判定者が一人もいない場合は表示されません。

3. 志望校別成績・評価

■「学部・学科内の順位」では、志望大学・学部・学科の総志望者の中での、あなたの位置づけを示します。

■「評価偏差値」

国公立大については、英・数・国の3教科の偏差値の平均値を使用しています。

ただし、3教科受験していない場合でも、2教科を受験していれば、参考として「H」を付して評価を行います。ただし、順位は表示されません。

私立大・短期大については、学科内容から文・理分けを行い、理系は英・数、文系は英・国の偏差値の平均値を使用します。

ただし、上記の教科を受験していない場合でも、2教科を受験していれば、参考として評価を行います。

※1教科しか受験していない場合は、評価は行わず、順位も表示されません。

■「評価」では、志望大学に合格するために必要な学力がどのくらい身につけているのかの、学習到達度の度合いの「評価」を以下の5段階で表示しています。

- | |
|----------------------------------|
| A : この調子で頑張れば合格圏内 |
| B : もうひとふんばりで合格圏内 |
| C : これからの努力次第、弱点を克服しましょう。 |
| D : まだまだ努力が必要、頑張りましょう。 |
| E : 志望大学へ向けて、まずは基本事項の総復習を行きましょう。 |
| H : 教科不足による国公立大参考評価。 |

詳しくはこちらの該当模試のページからご確認ください。
www.kawai-juku.ac.jp/zento/statistics/



4. 成績推移

■今年度の第1～4回全統高1模試の各教科・英数国の総合成績の偏差値を棒グラフで表示しています。学力伸長度・学習成果の長期的な変化を確認できます。今後の学習対策に役立ててください。

5. 学力要素別成績

■今回の模試で出題された各問題が主にどんな学力を問うているのかを、学力を「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」の3要素に分類し、学力要素ごとの成績（得点率）を表示しています。選択問題が出題されている場合は、選択パターンごとに集計しています。

◆総合成績表 受験者総数 **35,566**名

英数(理系)、英国(文系)は、文理別の全受験者を母集団としています。

	配点	平均点	標準偏差	平均偏差値	最高点	最低点	人数
英数型	400	178.7	-----	51.1	323	27	477
英国型	400	161.8	-----	47.0	305	43	142
英数国型	600	257.1	-----	50.0	557	6	34869
理系英数	400	180.2	-----	51.4	397	11	19831
文系英国	400	179.5	-----	49.6	363	6	15657

※全国の受験者の中での位置を教科・科目別／志望別に確認できる「教科科目別成績順位表」「受験型別総合偏差値順位表」や、選択した志望校以外の大学・学部・学科の二次試験・一般試験の合格可能性が確認できる「合格可能性評価基準一覧」を、河合塾ホームページに掲載しています。
www.kawai-juku.ac.jp/zento/statistics/

スマートフォンの方は
こちら



◆科目別成績表

この模試に何人参加し、平均点はどれくらいであったのか、自分の成績は平均点よりどれほど差があったのか、また最高点はどれくらいあったのかを教科・科目別に読みとれます。自分の結果と照らし合わせ、攻略すべき教科・科目を確認してください。

	配点	平均点	標準偏差	平均偏差値	最高点	最低点	人数
英語	200	96.2	37.7	50.0	200	0	35516
数学	200	74.8	33.0	50.0	200	0	35384
数学必須	150	60.5	27.1	50.0	150	0	35384
数学選択	50	14.5	9.1	50.0	50	0	34859
国語	200	86.1	30.7	50.0	184	0	35034
現代文	140	66.4	23.7	50.0	131	0	35034
古文	60	19.6	10.7	50.0	60	0	35034

◆教科科目別設問別成績表

設問ごとの平均点はどれくらいであったか、自分の成績と比べ、平均点との差に注目してください。
その結果から、弱点分野を確認し、今後の学習に役立ててください。

英 語

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	96.2	37.7	200	0	35516
1	リスニング	30	17.2	6.8	30	0	35516
2	語い・熟語	20	9.0	4.4	20	0	35516
3	文法	30	15.2	6.3	30	0	35516
4	英作文	30	13.5	8.1	30	0	35516
5	記述式長文総合読解問題	50	17.8	11.2	50	0	35516
6	客観式長文総合読解問題	40	23.6	10.3	40	0	35516

国 語

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	86.1	30.7	184	0	35034
1	現代文（評論の読解）	80	32.3	14.6	77	0	35034
2	現代文（随筆の読解）	60	34.2	12.4	60	0	35034
3	古文（説話の読解）	60	19.6	10.7	60	0	35034

数 学 *数学の①・②・③は、必須問題です。④・⑤は、選択問題です。

設問	設 問 内 容	配点	平均点 全 体	標 準 偏 差	最高点	最低点	人 数 全 体
トータル		200	74.8	33.0	200	0	35384
1	中学範囲 小問集合	40	24.7	9.6	40	0	35384
2	中学範囲 関数・図形	60	21.0	11.0	60	0	35384
3	数学 I 数と式	50	14.8	12.1	50	0	35384
4	数学 I 数と式	50	14.0	9.2	50	0	17910
5	数学 I A 集合および場合の数	50	15.0	8.9	50	0	16949

小問（単位問）別平均点＜英 語＞

英 語

受験者数： 35516 人

設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識技能	思考力判断力	表現力				
1	リスニング	30	17.2	1. A (1) (a)	2	1.7	○						
				1. A (1) (b)	2	1.9	○						
				1. A (2) (a)	2	1.6	○						
				1. A (2) (b)	2	0.5	○						
				1. A (2) (c)	2	0.1	○						
				1. B (1)	4	2.8		○					
				1. B (2)	4	1.7		○					
				1. B (3)	4	2.2		○					
				1. C (1)	4	2.7		○					
				1. C (2)	4	1.9		○					
				2	語い・熟語	20	9.0	2. A (1)	2	0.8	○		
								2. A (2)	2	0.7	○		
								2. A (3)	2	1.0	○		
								2. A (4)	2	1.0	○		
2. A (5)	2	0.9	○										
2. B (1)	2	1.1	○										
2. B (2)	2	1.2	○										
2. B (3)	2	0.9	○										
2. B (4)	2	0.5	○										
2. B (5)	2	0.9	○										
3	文法	30	15.2					3. A (1)	3	1.2	○		
				3. A (2)	3	1.9	○						
				3. A (3)	3	1.0	○						
				3. A (4)	3	1.8	○						
				3. A (5)	3	2.0	○						
				3. A (6)	3	2.6	○						
				3. A (7)	3	1.4	○						
				3. B (1)	3	0.6	○						
				3. B (2)	3	2.3	○						
				3. B (3)	3	0.4	○						
				4	英作文	30	13.5	4. A (1)	3	1.1	○		
								4. A (2)	3	1.2	○		
								4. A (3)	3	1.0	○		
								4. A (4)	3	1.9	○		
4. A (5)	3	1.4	○										
4. B	7	3.3	○										
4. C	8	3.6						○	○				
5	記述式長文総合読解問題	50	17.8	5. 問1	10	4.4	○						
				5. 問2	5	2.7		○					
				5. 問3	10	3.5	○						
				5. 問4	10	0.7		○					
				5. 問5	5	3.0	○						
				5. 問6	5	1.4		○					
				5. 問7	5	2.0		○					
6	客観式長文総合読解問題	40	23.6	6. A. 問1	5	3.9		○					
				6. A. 問2	5	3.1		○					
				6. A. 問3	5	2.9		○					
				6. A. 問4	5	3.2		○					
				6. A. 問5	5	2.8		○					
				6. B	5	1.8		○					
				6. C	10	5.8		○					

小問（単位問）別平均点＜数 学＞

数 学

受験者数： 35384 人

設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識技能	思考力判断力	表現力				
1	中学範囲 小問集合	40	24.7	1 (1) (i) ア	5	3.5	○						
				1 (1) (ii) イ	5	2.6	○						
				1 (2) (i) ウ	5	3.1	○						
				1 (2) (ii) エ	5	2.7	○						
				1 (3) (i) オ	5	3.7	○						
				1 (3) (ii) カ	5	1.6	○						
				1 (4) (i) キ	5	4.4	○						
				1 (4) (ii) ク	5	3.0	○						
				2	中学範囲 関数・図形	60	21.0	2 [1] (1) i	6	5.3	○		
								2 [1] (1) ii	10	6.7	○		
2 [1] (2)	14	0.4						○					
2 [2] (1)	4	3.4	○										
2 [2] (2)	8	3.6	○										
2 [2] (3) i	8	1.5						○					
3	数学 I 数と式	50	14.8	2 [2] (3) ii	10	0.1		○					
				3 (1) (i)	6	5.2	○						
				3 (1) (ii)	10	5.2	○						
				3 (2) (i)	8	2.1	○						
				3 (2) (ii)	10	1.4	○						
				3 (2) (iii)	16	0.9		○					
4	数学 I 数と式	50	14.0	4 (1)	4	3.4	○						
				4 (2)	8	5.3	○						
				4 (3)	10	3.8	○						
				4 (4)	12	1.2		○					
				4 (5)	16	0.3		○					
5	数学 I A 集合および場合の数	50	15.0	5 (1) (i)	6	4.7	○						
				5 (1) (ii)	8	5.2	○						
				5 (2) (i)	8	2.8	○						
				5 (2) (ii)	8	2.1	○						
				5 (3) (i)	8	0.1		○					
5 (3) (ii)	12	0.0		○									

小問（単位問）別平均点<国 語>

国 語

受験者数： 35034 人

設問 No.	設問内容	配点	平均点	小問No.	配点	平均点	知識 技能	思考力 判断力	表現力
1	現代文（評論の読解）	80	32.3	1.問1.a	3	1.8	○		
				1.問1.b	3	1.4	○		
				1.問1.c	3	0.1	○		
				1.問2.A	3	2.3	○		
				1.問2.B	3	2.1	○		
				1.問3	8	3.7		○	
				1.問4	7	3.8		○	
				1.問5	7	0.7		○	
				1.問6	7	2.4		○	
				1.問7	12	3.0			○
2	現代文（随筆の読解）	60	34.2	2.問1.a	3	2.5	○		
				2.問1.b	3	0.8	○		
				2.問1.c	3	2.1	○		
				2.問2.x	3	1.5	○		
				2.問2.y	3	0.9	○		
				2.問3	7	4.5		○	
				2.問4	7	4.4		○	
				2.問5.A	12	6.2			○
				2.問5.B	5	3.9		○	
				2.問6.I	6	3.3		○	
3	古 文（説話の読解）	60	19.6	3.問1.X	2	0.8	○		
				3.問1.Y	2	0.8	○		
				3.問2.a	2	1.4	○		
				3.問2.b	2	1.0	○		
				3.問2.c	2	0.2	○		
				3.問3	4	0.9	○		
				3.問4.1	4	1.6	○		
				3.問4.3	4	1.8	○		
				3.問4.4	4	1.9	○		
				3.問5	6	1.8		○	
3.問6	6	0.7		○					
3.問7(1)	6	3.0		○					
3.問7(2)	10	1.0		○	○				
3.問7(3)	6	2.6		○					

学習対策

ここでは教科・科目ごとにポイントとなる問題を取り上げ、その問題の概要と正解を導くために必要な力についてコメントをしています。今後の学習のアドバイス等も記してありますので、自分が受験した教科・科目を確認して復習に役立てましょう。

なお設問別アドバイス、採点基準、学力要素一覧表は、模試ナビ(河合塾 全統模試学習ナビゲーター)に掲載していますので、確認をしてください。

英語

情報を分析し、適切に解答する力を身につけよう！

第4問 自由英作文問題

読む・書く・聞く・話すの4技能において、「書く」力を判断する英作文問題であるが、国立大、私立大を問わず、与えられた日本語を英訳する指定英作文から与えられたテーマについて英文を書く自由英作文が主流になりつつある。

今回の第4問CではAmyとJohnの会話において、下線部に会話が自然な流れとなるような英文を書くという問題を出题した。本問では、「今週末何か一緒にしようよ」と提案したAmyに対して、Johnが「今週末は忙しいが次の週末は時間がある」と答えている。その後で、Amyが解答すべき箇所の発話で何か言い、Johnが「それはいいアイデアだね。運動するのを楽しみにしているよ」と答えていることから、下線部では、Amyが次の週末に何かしらの運動を勧誘・提案していると判断できる。よって、解答は体を動かす運動となるような活動を具体的に書くことが必要となる。

このような会話問題においては注意すべきポイントが2つある。1つ目は、話者が何について話しているかという全体の内容の把握であり、2つ目は下線部の前後、特に下線部の直後の発話を丁寧に分析して、どのような内容を書くことが求められているかを理解し、解答を作成することである。

第5問 長文総合問題

長文を読む際に大切なのは個々の単語の意味にこだわりすぎずに全体の内容を把握することである。手順としては各段落の内容を整理して読みながら、本文全体が何を言いたいのかを理解することになる。その際、書き手の手法としてよく用いられるパターンがいくつかある。その代表的なものが、「抽象的な内容を述べた後で具体例(具体的な説明)を用いる」と「主張をより説得力のあるものにするために『対比』を用いる」ことである。

今回の第5問の間6では、犬と猫の対比関係の理解度を問う問題を出題した。解答すべき箇所は2箇所あり、1つ目は「犬と猫が屋外で過ごす時間」(1)、2つ目は「子どもが犬と猫に接した際の子どものIgE値」(2)である。犬と猫の関係が述べられているのは第5段落なので、基本的に第5段落の内容を中心に情報を整理することになる。(1)に関しては、cat owners keep their pets inside(猫の飼い主は彼らのペットを屋内で飼う)とはっきり述べられているので解答するのは難しくないと思われる。(2)に関しては、「犬は猫よりも屋外にいる時間が長い → バクテリアを屋内に持ち込む可能性が高い → バクテリアに触れることで子どもの免疫システムが強くなる = IgE値が低くなる」という関係を理解する必要がある。

このように対比関係を理解することで、情報を整理しやすくなるので本文中の対比関係には常に意識するようにしてほしい。

数学

工夫して計算しよう。丁寧に考えよう！

第3問 (2)(ii),(2)(iii)

数と式(実数・式の展開と因数分解)

(2)(ii)は、 $\frac{a}{p} + \frac{b}{q}$ の値を求める問題である。 $p = \sqrt{3} + 3$ 、

$q = 3\sqrt{3} - 1$ をそのまま代入してもよいが、通分すると $\frac{p^2 + q^2}{pq}$ であり、問題の条件から $p^2 + q^2 = 40$ が使える。よって、分母の pq の値のみを計算すればよい。その後は、分母の有理化を丁寧に計算すればよい。日頃から、求めたい式をどのように変形すれば計算の手間が省けるかを考え、工夫して計算する練習をしておこう。

(2)(iii)は、 p 、 q の小数部分 P 、 Q についての問題である。まず、 P 、 Q が正しく求められるか確認してほしい。 P 、 Q を求めた後、 $\frac{P-1}{Q} + \frac{Q-1}{P} + \frac{1}{PQ}$ の値を求めればよいが、この式は P と Q を入れ替えても元の式と同じであるという特徴がある。このような式は $P+Q$ と PQ を用いて表すことができるから、この性質を用いて、少しでも計算を楽にすることを意識してほしい。

第4問 (4),(5)

数と式(1次不等式)

(4)は、①と④を同時に満たす2の倍数がちょうど1個存在するような a の値の範囲を求める問題である。①と④を同時に満たす x の範囲を数直線を利用して考えればよい。

(5)は、「①または②」と「③かつ④」を同時に満たす2の倍数がちょうど2個存在するような a の値の範囲を求める問題である。

まず、①または②を満たす2の倍数から考えて、さらに③かつ④を満たす x の範囲を $a > 0$ と $a < 0$ に場合分けして条件を満たすような a の範囲を考えればよい。思考力が必要であり、この問題も(4)と同じように数直線の利用が大事になってくる。

基本となる知識を身につけ、思考力を発揮できるよう『学習の手引き』を参考にしっかり学習しておこう。

国語

【現代文】

言葉の知識を身につけよう／まず本文を読む，という姿勢を身につけよう

第一問 問一・問二 記述問題・選択問題／第一問 問三 選択問題

漢字の読み書きの力・語彙力を問う問題／主題を読み取る力を問う問題

第一問の問一・問二は、漢字が書けるかどうか、言葉についての知識があるかどうかを確認するためのものである。残念ながら今回は、これらの設問の出来が悪く、なかでも問一cの「専横」という漢字を書く問題と、問二Bの「しがらみ」という語を空欄に補う問題の正解率が低かった。漢字や言葉についての知識は、読解力の根幹となるものである。今回の問題で正解できなかったものについてしっかり覚えるようにすることはもちろん、日頃から、言葉についての知識を積極的に身につけることに努めよう。

第一問の問三は、空欄補充問題であり、空欄は本文の冒頭近くにあるのだが、そこには本文の主題を予告するような言葉が入るといった仕組みになっている。そのためこの問題を解くには、まず本文全体を読み、筆者がどういうことを言おうとしているかを大まかにでよいから理解する必要がある。こうしたことを踏まえれば、この問題が正解できなかった人は、本文を先の方まで読まず、空欄の前後だけを見て安易に選択肢を選んでいたのであろうと考えられる。現代文の試験とは、本文が読めたかどうか、筆者の言おうとしていることが理解できたかを、確かめるためのものである。したがって、本文を読まずに解答したのでは、けっして高得点を取ることはできない。まずは本文そのものと向き合い、筆者の言葉を理解しようと努めること。そうした姿勢を身につけることが読解力向上のための第一歩だということを、あらためて自覚するようになってほしい。

【古文】

古文読解の基本を理解しよう

第三問 問七 記述問題・選択問題

内容を読み取る力を問う問題／解答を構成する力を問う問題

問七は、本文の第三段落について教師と生徒たちが話し合った様子について設けられた三つの問いに答える問題だった。このような設問は、近年「大学入学共通テスト」などをはじめとして大学入試に見られるようになってきたが、2022年度の新学習指導要領(新課程)への移行により、より頻度を増しそうな出題形式である。

対話形式の設問では、教師と生徒たちが議論していく過程で、教師が議題を出して生徒たちの議論を促したり、議論や思考のヒントとなる本文の解釈を示したりすることが多い。また、理解と議論を深めるため参考資料を提示することもある。このような設問を解くにあたっては、まず教師と生徒たちの考察と議論の推移を丁寧に^{など}辿って、どんな発言によって考察が深まり、その結果どのような結論に至ったのかを正確に読み取る必要がある。

本問の対話では、本文の第三段落の内容について話し合っている。「かくてや、弓箭を捧げて月見ありく」という難解な一文の解釈を問うた生徒に対して教師が正しい解釈を示したことをきっかけに、生徒たちはあまりに臆病な夫の姿とそれにあきれつつも面白く思っている妻の姿を、議論を深める中で正しく読み取っていくわけだが、これを理解するには本文の内容と議論の推移を対照させながら読むことが必要である。つまり、本文と議論の「関係性」や「対比」を正しく捉えることができるかが重要なのである。

もちろん、ここで忘れてはならないのは、「関係性」や「対比」を捉えるには本文の正しい読解が前提だということである。現代では用いられなくなってしまった語(=古文特有語)や古代と現代で語意が変わってしまった語(=古今異義語)を古語知識として覚えたいうえで、現代語と異なる文法事項(用言の活用・助動詞や助詞の用法など)を正しく理解して、一文一文、一語一句丁寧に現代語訳することが基本である。また、思想や生活一般における古代と現代との違いを理解する、いわゆる「古典常識」の知識も不可欠である。こういった古文の学習の基本を徹底して読解力を向上させ、どのような設問にも対応できる力を養成しよう。

「採点に関する問い合わせ」について

このたびは、第1回全統高1模試を受験していただきありがとうございました。
 答案・個人成績表を見直した結果、今回の採点や得点に関して疑問や質問がある場合は、
 以下の手順に従ってお問い合わせください。

①送付先

右の問い合わせ用紙に記入し、13ページに記載されている河合塾の営業部あてに郵送にてお送りください。なお、河合塾生(塾生として申し込んだ高校グリーンコース生)の方は、所属校舎へご提出ください。

②問い合わせ用紙の記入方法

太枠内をすべて記入してください。問い合わせ内容は記入例を参考に以下の事項を記入してください。

- 科目名、大問・設問番号
 - 内容に該当する項目(A～Eの記号を選択)
 - 問い合わせ内容記入欄に、具体的な内容を補足
- * 科目や項目が複数ある場合は、それぞれについて問題番号と内容を記入してください。
 * なお、志望校や氏名等、受験届に記入した内容の修正はできません。

③提出していただくもの

- 「採点に関する問い合わせ用紙」
 (提出前に必要事項にもれがないか、内容が具体的に記入してあるかを再度確認してください。)
 - 「個人成績表」
 (コピーでもかまいません。)
- * ただし、Web返却対象者は必要ありません。

上記2点を同封し、封筒の表に朱書きにて「第1回全統高1模試 採点に関する問い合わせ用紙在中」と明記してお送りください。

- * 答案については提出不要です。ただし、解答用紙番号をもとに河合塾にて答案データ照合を行いますので、お問い合わせ箇所と内容について、具体的に記入してください。
 (不明点がある場合、確認のためにご連絡する場合があります。)
 なお、お問い合わせ箇所をより正確に指摘するため、答案(コピー)に明示し、添付されてもかまいません。

④送付締切日

7月11日(木)到着分まで受け付けいたします。

⑤返送日

回答は、8月6日(火)頃発送の予定です。

【個人情報の取り扱いについて】

- 問い合わせ用紙に記入された個人情報は、厳重に取り扱い適正な管理を実施します。
- 利用目的 ・成績処理および成績返却
 ・個人を特定できない方法による統計資料の作成

「採点に関する問い合わせ用紙」の記入・提出方法についてご不明な点は模試受付センターへお問い合わせください。

*河合塾生(塾生として申し込んだ高校グリーンコース生)の方は、所属校舎にお問い合わせください。

模試受付センター(12:00~19:30 日曜、祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)

0120-977-558

*模試受付センターでは、正確な応対と対応品質向上のため、通話内容を録音させていただいております。

2024年度 第1回全統高1模試 採点に関する問い合わせ用紙

*太枠内をすべてご記入ください。

提出日 月 日

フリガナ氏名			受験会場名		
受験番号			個人成績表の解答用紙番号	—	
高校名	クラス名		クラス番号		
住所(連絡先)	〒 — ※マンション名、部屋番号まで記入してください。 方				
電話番号	() —	携帯電話番号	() —		

*お問い合わせの該当箇所・内容がわかるように、詳細に記入してください。

科目名	大問	設問番号	項目
(例) 数学 口	[5]	[2]	B

- ←該当する項目(A～E)を左に記入してください。
- A: 正答が×になっている。
 - B: 部分点が正しく与えられていない。
 - C: 採点されていない箇所がある。
 - D: 成績表の得点が、答案と異なる。
 - E: その他(下記に具体的に記入してください。)
- *志望校や氏名等、受験届に記入した内容の修正はできません。

【問い合わせ内容記入欄】*上の表に対する補足説明等をできるだけ詳しく記入してください。

(例) 数学 Pの座標が(6, 6)にある確率の説明箇所の部分点が与えられていない。

【回答欄】

		回答者	

受付日	受付者	返却日	返却者

お問い合わせ先一覧

■模試について

- ①個人でお申し込みの方 河合塾模試受付センター 0120-977-558
②学校を通じてお申し込みの方 河合塾模試受付センター 0120-717-558
③河合塾生の方 [高校グリーンコース生専用フリーダイヤル] 0120-751-577

*河合塾模試受付センター/高校グリーンコース生専用フリーダイヤル(12:00~19:30 日曜、祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)

■採点に関する問い合わせ用紙の記入・提出方法について

- ①河合塾生の方 所属校舎
②河合塾生以外の方 河合塾模試受付センター 0120-977-558
www.kawai-juku.ac.jp/zento/grades/request/



■採点に関する問い合わせ用紙の送付先 受付時間9:00~17:00(土日祝休み)

- 北海道営業 〒060-0809 札幌市北区北9条西3-3 (河合塾札幌校内) TEL(011)708-8584
【担当地区:北海道】
- 東北営業 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-6-27 (河合塾仙台校内) TEL(022)215-7581
【担当地区:青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島】
- 関東営業 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-67-2 (河合塾大宮校内) TEL(048)647-9581
【担当地区:茨城・栃木・群馬・埼玉・新潟・富山・長野】
- 首都圏営業 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-6-2 四谷グローバルスタディスクエア6階 TEL(03)6811-5532
【担当地区:千葉・東京・神奈川・山梨】
- 中部営業 〒464-8610 名古屋市中種区今池2-1-10 (河合塾千種校内) TEL(052)735-1511
【担当地区:岐阜・静岡・愛知・三重】
- 近畿営業 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-13-1 TEL(06)6372-5731
【担当地区:石川・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・岡山・徳島・香川・高知】
- 中四国営業 〒732-0057 広島市東区二葉の里1-1-50 (河合塾二葉の里オフィス2階) TEL(082)264-4581
【担当地区:島根・広島・山口・愛媛】
- 九州営業 〒810-8619 福岡市中央区渡辺通4-2-11 (河合塾福岡校内) TEL(092)714-5711
【担当地区:福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄】